

(1)事業の概要等

事業番号	B1503-1
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	夢にチャレンジ助成金支給事業 (こども夢・チャレンジ推進事業)					担当部			こども未来部		
	事業期間	平成27年度	～	令和6年度以降			担当課			こども政策課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	15	展開 方向	3	担当係			青少年育成係		
	予算区分	一般会計	款	10	項	5	目	4	大	7	中	1
	根拠法令・個別計画	-					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	「こども夢チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を展開し、広くその情報を共有することで世代を越えてつながるまちづくりを推進していく。 夢にチャレンジできる環境を整備し、こどもの夢を応援する。										
	対象 (何・誰を対象に)	15歳以上25歳以下の個人、グループ										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>自分の夢を実現するための計画を募集し、公開プレゼンテーションの開催と審査を行い、優秀者に希望額(上限30万円)を助成する。 令和3年度制度改正により、対象者を15歳から25歳の高校生、大学生、社会人及び市内在学の学生に拡充。また、活動期間を広げるため、翌年分の活動も対象とした。 また、中学生が自分の夢を自ら考え、その夢を発表する場を設け、将来助成金を利用してもらう契機とするため、夢にチャレンジ発表会を開催した。</p> <p>【令和3年度決算】 502千円(基金360千円、一財142千円) 報償費 182千円 需用費 20千円 助成金 300千円</p> <p>【令和4年度当初予算】 2,073千円(基金1,895千円、一財178千円) 報償費 247千円 需用費 26千円 助成金 1,800千円</p>										
受益者負担	無											

(2)事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4		
			直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	61	62
			国・県支出金	千円	0	0	0	0	
			その他	千円	594	300	0	360	
			計(A)	千円	655	362	93	502	
			対前年比	%	—	△ 44	△ 74	439	
			予算額	千円	1,948	1,948	1,979	1,432	2,073
	人件費		正規職員	人	0.2	0.2	0.2	0.2	
			正規職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
			その他職員	人	0	0	0	0	
			その他職員(時給×時間)	千円	0	0	0	0	
			計(B)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
	事業費合計(C=A+B)		千円	2,152	1,859	1,590	1,999		

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		15	展開方向		3
指標名	単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4
1							
2							
3							

指標	指標ほか		単位	H30	R1	R2	R3	R4	
	成果指標	助成金の支給 決定した人数	人	目標	6	6	6	6	6
				実績	2	1	0	2	
	活動指標			目標					
				実績					
					目標				
					実績				
	単 事業 あたり	受益者数(a)		人	2	1	0	2	
		受益者あたり事業費 (=C/a)		円	1,076,100	1,859,200	-	999,600	

(4)事業の評価

事業の 評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の 達成 状況 と 課題	<p>令和2年度までは市内在住者で高校、大学等の在籍者、単年度の活動が対象であったが、令和3年度から、対象者を市内在住、在学の満15歳以上満25歳以下の高校生、大学生、社会人等に拡充し、在学者については住所要件を外した。これにより市内高校、大学に通う方がグループ単位での応募も可能となり、また活動期間を単年度ではなく、翌年度末まで可能とした。</p> <p>さらに、この制度を将来活用してもらえるよう、その契機として市内在住の中学生を対象とした夢を語る発表の場「夢にチャレンジ発表会」を新たに開催した。</p>					
	今後の 実施 内容	<p>継続的に応募があるよう、活動内容や制度について広報、ホームページでの周知に加え、SNSの活用を検討する。</p> <p>夢にチャレンジ発表会を開催し、中学生が自らの夢を発表する場を提供する。</p>					
事務事業 評価 による額	千円		節	細節		細々節	